

令和5年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	久留米市美術館
所在地	久留米市野中町 1015 番地
指定管理者	公益財団法人久留米文化振興会
モニタリングにあたっての基本方針・方法等	モニタリングにあたっては、指定管理者提出の事業報告書（年間）、久留米文化振興会運営会議（月2回）への出席、市による随時のヒアリング、実地調査等により把握した。
担当部課	市民文化部 文化振興課 TEL : 0942 - 30 - 9224 E-mail : shibunka@city.kurume.lg.jp

	業務の履行状況	サービスの質	サービス提供の安定性
結果判定	A	A	A

■ モニタリングの総括コメント

- ・ 当初の計画以上に自主事業を行い来館者、事業参加者を増やす努力が見られ、企画展についても新たな試みを積極的に取り入れており、利用者が一年を通して楽しめる場所を提供している。
- ・ 久留米市美術館条例や施設の設置目的、新たな美術館の基本方針に基づき、安全かつ適切な管理運営がなされている。また、石橋文化センターを管理する当財団が指定管理者となることで、文化センター園内で実施される多彩な事業やイベントと連携し、魅力ある事業を展開している。
- ・ 美術館本館の外壁工事により1月末から4月中旬まで休館したこともあり、当初の目標よりも入館者数及び収支が厳しい状況であったものの、入館者が安心して満足してもらえるようなサービスの提供や、支出経費に係る削減努力が見られた。

■ 今後の改善項目等

- ・ 美術館の施設や設備は、点検、整備によって良好な状態を保つことができているが、今後も維持、保全のために適宜メンテナンスや改修を行う必要があるため、美術館、文化振興会、市、メンテナンス業者で情報を共有し、長期的な整備計画に基づき、適切で効果的な施設の管理を行うこと。
- ・ 久留米シティプラザをはじめとした、他の文化施設との連携を図り、相乗効果を生む事業展開を検討すること。
- ・ 市民が久留米市美術館の運営に求めるものを把握するため、アンケートの回答者数増加に努めること。

モニタリングの基本項目		モニタリング結果の概況と改善項目	要求サービス水準	サービス水準の達成状況（実績）
業務の履行状況	事業・業務の状況	計画どおりに事業の実施がなされている。	①美術館本館2階展示室:展覧会を計画どおりに行う。 ②石橋正二郎記念館:年間を通して常設展を適切に開催する。	① 美術館外壁の改修を行ったため、計画していた「尾花成春展」が4月以降に延期となったが、それ以外については計画通り行っている。 ② 石橋正二郎記念館（別館）の常設展を含め、計画に沿った事業の実施、管理運営ができています。 【A】
	管理運営における基本的事項	良好に管理運営がなされていた。		
	会計処理の状況	良好であった。		
	施設の維持管理状況	通常のメンテナンス状況は良好で、施設の維持管理に問題はなかった。		
サービスの質の状況	職員サービスや広報等の状況	良好であった。	年間を通して、利用者が満足できるようなサービスの提供を図る。	SNSやチラシ設置型の広報など様々な媒体を利用して広報を行っていた。 スタッフの対応への満足度も70～80%が「とてもよかった」、「よかった」と回答しており、高水準のサービスを提供できている。 【A】
	施設運営上のサービス状況	良好であった。		
サービス提供の安定性の状況	通常サービス業務の収入状況	当初目標よりも少し収入額としては不足したものの、その他は計画的に事業の実施がなされている。	当初の計画どおりの展覧会の質を低下させることなく開催し、事業を実施する。	物価高騰の影響による作品輸送費等や、光熱費等の高騰による収支状況に影響した。 そのような状況下でも、美術館に関する満足度は、「とてもよかった」、「よかった」が80～90%で推移しており、来館者に対して展覧会の内容・質を低下させることなく事業を実施していた。 【A】
	通常サービス業務の支出状況	光熱費の高騰等の影響により当初予定よりも支出が増える結果となった。		
	自主事業の収入状況	計画的に事業の実施がなされている。		
	自主事業の支出状況	物価高騰の影響や下外壁改修の影響を受けたものの、計画的に事業の実施がなされている。		

